

訪問シ左記調停案ヲ提示シテ圓滿解決方ヲ總意シタリ
調停案

一 本爭議ニツキ犠牲者ヲ出サヌコト

二 堀進夫、仕繰夫ノ見合金八十錢ヲ一圓ニ五十錢ヲ七十錢ニス
ルコト

三 採炭夫、仕繰夫ニシテ十時間以上稼働シ賃金一圓七十錢ニ滿
タザルトキハ一圓七十錢支給ノコト

四 採炭夫ノ荷上リ賞與ハ正函ヲ荒函ニ改メ計算スルコト
之ニ對シ會社側ハ右調停案ヲ體ヨク拒絶シ警察當局ノ調停ヲ辭
退シタリ越エテ三十日警察當局ハ爭議團側ヨリ白紙一任ヲ受ケ
鎖業所首腦部ト數次折衝ノ結果

一 爭議首謀者河津新、佐藤健次ノ兩名ヲ解雇ノコト

二 負傷者ニ對スル見舞金トシテ金一包ヲ給與スルコト

ノ妥協案成立シ同日午後九時天道町大森屋ニ於テ木下飯塚署長
蒲地特高主任等立會ノモトニ鎖業所側首腦部ハ爭議團代表者ト
正式會見茲ニ圓滿解決シ爭議團員ハ夫々歸復シタリ

(5)

昭和十二年五月三十一日記

以上

困ニ同鎖業所ニ於テハ去ル四月八日前會社ヨリ引繼當時採炭夫仕
繰夫約三十名ハ賃金値上其他ノ待遇改善問題ニ關シ會社側ニ要求
書ヲ提出シ西部產業勞動組合支援ノモトニ桂川村ニ爭議團本部ヲ
設ケ紛争シタリシガ野上辰之助氏ノ調停ニヨリ翌九日夕無條件ニ
テ圓滿解決ヲ見タル事例アリタリ。

(5)